

# ガス器具は正しく扱って 安全で楽しいキャンプを

事故防止のため  
必ずお守りください



## テント内ではランタン、こんろ等の ガス器具を絶対に使用しない

屋外専用です。屋内・車内・テント内等で使用すると、  
一酸化炭素中毒死や酸欠による窒息死の恐れがあります。

※屋外であっても狭い空間では換気にご注意ください。



## こんろ等を2台以上 並べて使用しない

こんろ等を2台以上並べて使用すると、ガスカートリッジが過熱し、爆発等の恐れがあります。



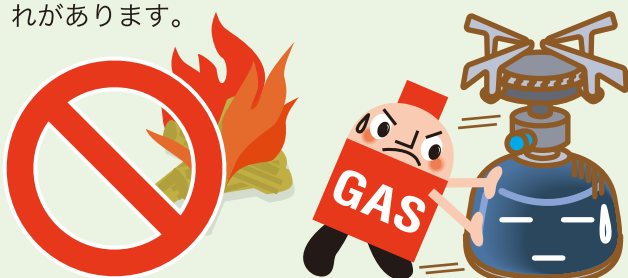
## こんろで炭火等をおこさない

こんろで炭火をおこすと  
輻射熱が大きく、ガスカートリッジが過熱し爆発等の恐れがあります。



## ガスカートリッジを、火気や 他の熱源(ヒーター、こんろ等) の近くに置かない


空になったガスカートリッジでも微量のガスが残っています。このガスカートリッジを火の中に投げ入れたり、他の熱源の近くに置いたりすると、過熱し爆発等の恐れがあります。



## ガスカートリッジは 再充てんしない

再充てん行為及びその再充てんされたガスカートリッジの使用については、ガスもれ、爆発等の危険性が高く、安全を確保することができません。



 ◀ 禁止マークです。

**警告**

**砂浜、河原、舗装路面等では  
ガス器具を使用したり放置しない**

炎天下の砂浜、河原、舗装路面等は非常に高温になっています。ここでガス器具を使用したり、ガスカートリッジを放置したりすると、ガスカートリッジが過熱し爆発等の恐れがあります。



**警告**

**ガスカートリッジは  
高温になる車内等には  
放置しない**

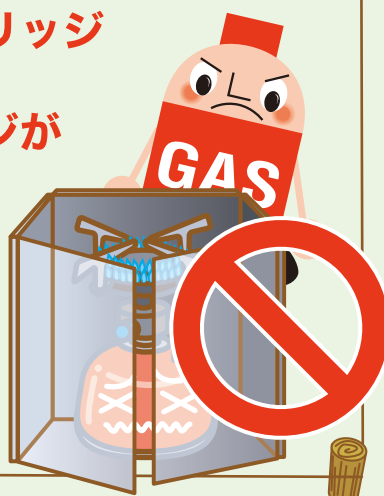
直射日光の当たる車内等は高温になっています。その中にガスカートリッジを放置すると、ガスカートリッジが過熱し爆発等の恐れがあります。



**警告**

**風よけのためであっても、ガス器具  
及びガスカートリッジ  
全体を囲み、  
ガスカートリッジが  
過熱するような  
使用をしない**

ガス器具及びガスカートリッジ全体を囲んで使用すると、ガスカートリッジが過熱し爆発等の恐れがあります。



**警告**

**こんろで  
輻射熱が大きい  
調理器具を  
使用しない**

大きい鉄板、魚焼き器、セラミック付き製品等の調理器具は輻射熱が大きく、ガスカートリッジが過熱し爆発等の恐れがあります。



※ガス器具を使用の際は、純正品、付属品以外のものを使用しないでください。

ご使用前に	<b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>必ずご使用のガス器具専用のガスカートリッジを使用してください。その他のガスカートリッジは絶対に使用しないでください。</li> <li>ガスカートリッジに落下等の衝撃を与えないでください。</li> <li>周囲に引火物、可燃物がないことを確認し、ガス器具とガスカートリッジの取り付け取り外しは、必ずガス器具のツマミが閉じていることを確認してから行ってください。</li> </ul>
ご使用中	<b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>こんろ、ランタンの燃焼中は危険ですから動かさないでください。</li> <li>こんろ、ランタンを本来以外の目的に使用しないでください。</li> </ul>
保管および点検	<b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガス器具にガスカートリッジを取付けたまま保管しないでください。</li> <li>お客様による分解や改造は絶対にしないでください。</li> <li>ガスカートリッジはIH(電磁調理器)の上に置かないでください。</li> </ul>

・爆発等の危険がありますので、ガスカートリッジは完全に使いきってから各自治体の指示に従って捨ててください。  
・ご使用前にガス器具の取扱説明書を必ずお読み下さい。

**警告** 取扱を誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定されることを示します。

JG/IKKA 社団法人 日本ガス石油機器工業会  
協賛: JIA 財団法人 日本ガス機器検査協会